

# 人と緑とまちがつながり ともに育み未来をつくる 健康経営都市

第6期 岩見沢市総合計画 2018 ▶ 2027

ダイジェスト版

**ダイジェスト版をお届けします。**

この計画の考え方や方向性を、市民全体で共有するため、総合計画を分かりやすくしたダイジェスト版を、皆さんの家庭にお届けします。

# 1 総合計画って何だろう？

このたび、岩見沢市は、平成30年度からスタートする新しい総合計画「第6期岩見沢市総合計画」を作りました。

この計画は、市民1万人アンケートや市民ワークショップ、パブリックコメントなどで多くのご意見・ご提案をいただき、これを反映した計画です。

総合計画とは、岩見沢市まちづくり基本条例を根拠として作られた市の最上位計画であり、市政運営の基本方針として、市民の皆さん主体による自主自立のまちづくりの“道しるべ”となる計画です。

この計画を作るにあたり、「第6期岩見沢市総合計画」は、将来の目標や基本方針を示した「基本構想」と、その目標を達成するための取組を定めた「基本計画」で構成された、平成30年度からの10年間の計画です。

## 基本構想

長期的な視点に立ったまちづくりの指針として、本市が目指す「将来の都市像」を示すとともに、その実現に向けた「基本目標」と「施策の大綱」を定めます。

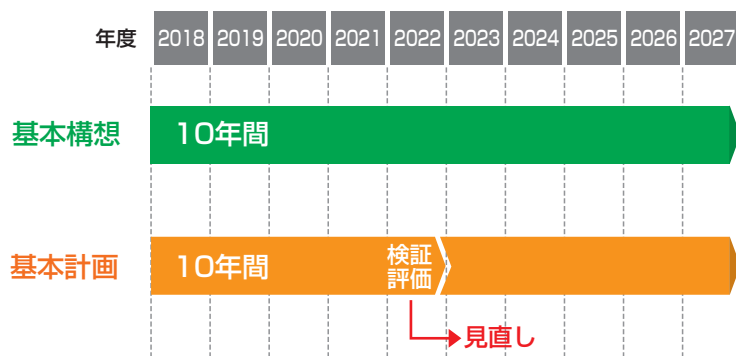
## 基本計画

基本構想で定めた「将来の都市像」「基本目標」を実現するため、「施策の大綱」で示した「基本施策」を単位として、より具体的な「取組方針」を定めます。

### ■計画の構成



### ■計画期間



## 2 まちづくりの基本的視点

この総合計画を推進するにあたり、重視する基本的な考え方として、基本的な3つの視点を定め、今後のまちづくりを進めます。

- 1 市民主体による協働のまちづくり
- 2 地域特性を活かした魅力あふれるまちづくり
- 3 次世代につなげる持続可能なまちづくり

## 3 将来の都市像

「将来の都市像」とは、本市のまちづくりの基本的指針となる総合計画において、将来に向けた「まちづくりへの意志」を明瞭かつ簡潔に表現したものであり、市民の皆さんと共有する目標となるものです。

まちづくりの基本的視点を踏まえ、10年先を見据えた本市が目指すべき姿を次のように設定し、将来の都市像とします。

### 将来の都市像

## 人と緑とまちがつながり ともに育み未来をつくる 健康経営都市

私たちのまち岩見沢市には、まちへの誇りや愛着を持って暮らす「人」とともに、豊かな自然環境に恵まれた「緑」、先人が培ってきた歴史と文化が脈々と受け継がれてきた「まち」があります。

こうした「人」「緑」「まち」という、かけがえのない財産を大切に守り、育て、活かし、互いに結び合わせながら、地域の魅力をさらに高め、人が集い、誰もが安心して快適に暮らし、住み継がれていく、協働のまちづくりを進めていきます。

さらに、市民一人ひとりの健康づくりを通じて、まち全体の健康を高めていくことにより、活力ある地域社会の創出へとつなげていこうとする「健康経営」の考え方のもと、誰もが健康で心豊かに暮らすことのできるまちづくりを目指します。

# 4 総合計画の全体像

第6期 岩見沢市総合計画

基本構想

基本計画

将来の都市像

基本的視点

基本目標 (6)

基本施策 (32)

取組方針 (81)

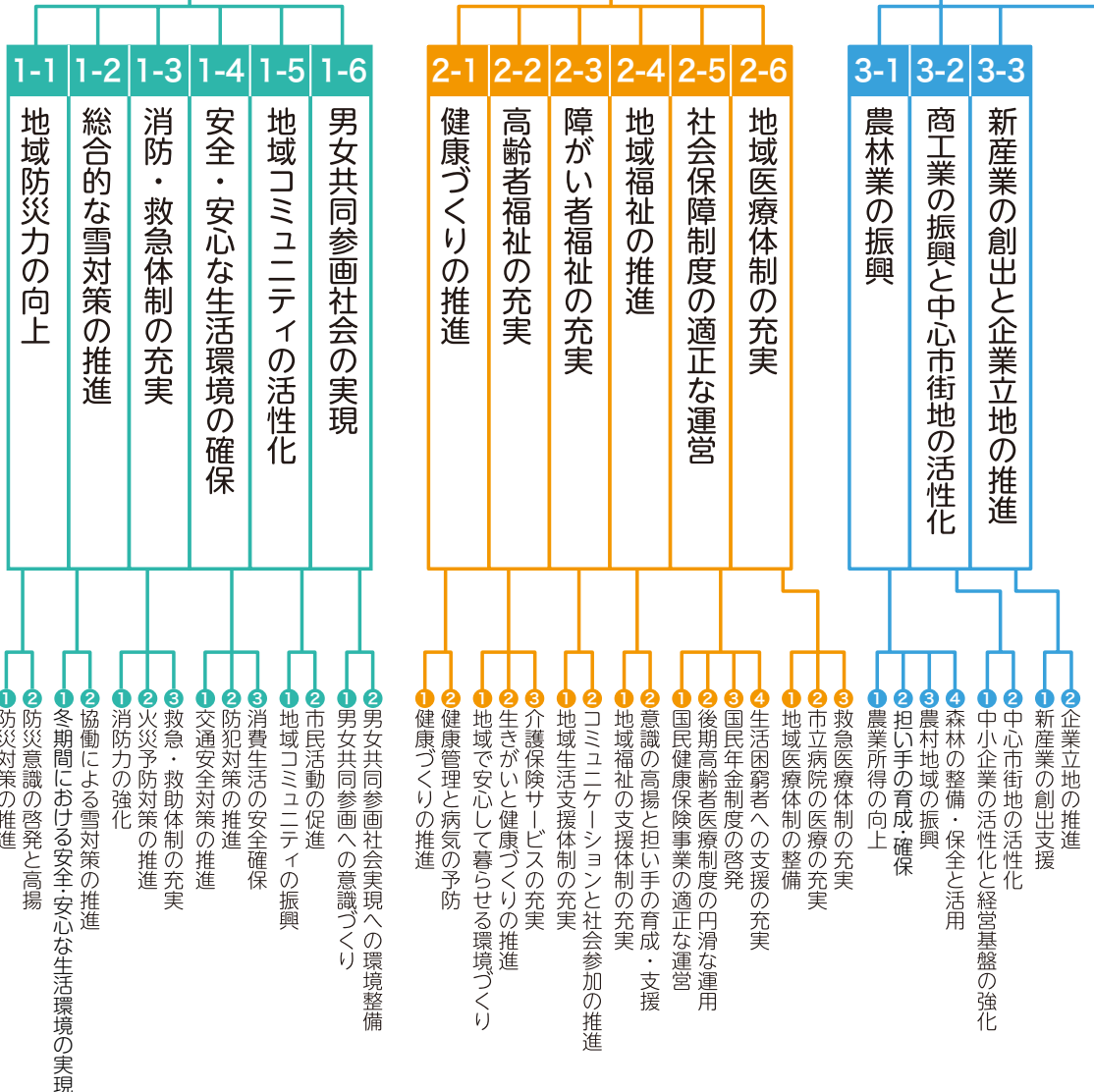
人と緑とまちがつながり

市民主体による協働のまちづくり

**基本目標 1**  
地域で支え合う安全・安心なまち

**基本目標 2**  
みんなが健康で元気に暮らせるまち

**基本目標 3**  
活力と賑わいに満ちた魅力あふれるまち



# ともに育み未来をつくる 健康経営都市

地域特性を活かした  
魅力あふれるまちづくり

次世代につなげる  
持続可能なまちづくり

## 基本目標 4

豊かな心と生きる力を  
はぐくむまち

## 基本目標 5

自然と調和した  
快適で暮らしやすいまち

## 基本目標 6

市民とともに創る  
持続可能で自立したまち

3-4 3-5 3-6 3-7

雇用の拡大と就業環境の充実  
地域資源を活かした観光の振興  
移住・定住の促進  
国際・地域間交流の推進

- 1 雇用の拡大
- 2 就業環境の充実
- 1 観光資源の魅力向上
- 2 観光誘客の推進
- 1 移住・定住施策の推進
- 2 シティプロモーションの推進
- 1 国際交流と多文化共生の推進
- 2 地域間交流の推進

4-1 4-2 4-3 4-4

子ども・子育て支援の充実  
学校教育の充実  
生涯学習の振興と社会教育の充実  
芸術文化・スポーツの振興

- 1 安心して子育てできるまちづくり
- 2 子どもの健やかな成長を支えるまちづくり
- 3 結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援
- 1 生きる力を育む教育の推進
- 2 特色ある高等学校教育の推進
- 3 安心して学べる教育環境の充実
- 1 多様な学びの機会の提供
- 2 学習環境の充実
- 1 芸術文化の振興
- 2 文化財や郷土芸能の保存と継承
- 3 スポーツの振興
- 4 地域における大学との連携

5-1 5-2 5-3 5-4 5-5 5-6 5-7

魅力ある都市空間と快適な居住環境の形成  
快適な道路環境の確保  
公共交通の利便性の向上  
上下水道の適正な運営  
緑豊かなまちづくりの推進  
環境の保全と循環型社会の形成  
地域情報化の推進

- 1 魅力ある都市空間の構築
- 2 安全で快適な住まいの実現
- 1 道路網の整備
- 2 安全で快適な道路環境の維持
- 1 地域公共交通体系の再構築
- 2 広域的な公共交通の維持
- 1 良質な水の安定供給
- 2 生活排水の適切な処理
- 3 上下水道事業の健全な経営
- 1 緑の街並みと自然環境の保全
- 2 公園・緑地の機能再編と適正管理
- 1 環境保全活動の推進
- 2 循環型社会の形成
- 1 地域情報化の推進

6-1 6-2

開かれた市政の推進  
持続可能な行財政基盤の確立

- 1 広報活動の充実
- 2 市民参画による政策形成
- 3 情報公開の充実
- 1 市民サービスの充実
- 2 効率的・効果的な行政運営の推進
- 3 組織運営の最適化
- 4 健全な財政運営の確保
- 5 公共施設の適正配置
- 6 広域行政の推進

# 5 6つの基本目標

## 基本目標 1 (防災・防犯・地域コミュニティ)

### 地域で支え合う 安全・安心なまち

「安全・安心」は、まちづくりの基本となるものです。

災害の発生に備えた地域防災力の向上を図るとともに、冬期間の安全確保や消防・救急体制の充実、防犯・交通安全対策・消費者保護など、市民が安心して暮らすことのできるまちづくりを進めます。

また、地域のつながりや支え合い、主体的なまちづくり活動に対する支援や男女共同参画社会の実現に向けた環境整備を進めます。



▲ 市民参加による防災訓練

#### 基本施策

- 1 地域防災力の向上
- 2 総合的な雪対策の推進
- 3 消防・救急体制の充実
- 4 安全・安心な生活環境の確保
- 5 地域コミュニティの活性化
- 6 男女共同参画社会の実現

## 基本目標 2 (健康・福祉・医療)

### みんなが健康で元気に暮らせるまち

市民一人ひとりが生きがいをもって元気で健康に暮らすことができれば、まち全体が元気になります。

誰もがいつまでも健やかで生き生きと暮らすことができるよう、市民の健康づくりや高齢者・障がい者福祉、地域医療の充実に努め、地域全体で市民の元気で健康な生活を支える「健康コミュニティ」を推進します。



▲ 北海道教育大学岩見沢校と市の連携により考案された「ひゃっぴい体操」

#### 基本施策

- 1 健康づくりの推進
- 2 高齢者福祉の充実
- 3 障がい者福祉の充実
- 4 地域福祉の推進
- 5 社会保障制度の適正な運営
- 6 地域医療体制の充実

### 基本目標 3 (産業経済・交流)

## 活力と賑わいに満ちた 魅力あふれるまち

人口減少社会の克服には、経済の活性化や定住・交流人口の増加による地域の活力の創出が不可欠です。

関係団体や事業者とも連携し、農業・商工業の振興を図るとともに、新産業の創出や企業立地を推進し、雇用の拡大に努めます。また、観光の振興や中心市街地の活性化を通じた賑わいの創出を図るとともに、移住・定住の促進に向けた多様な施策を展開します。



▲ 稲刈り作業

#### 基本施策

- 1 農林業の振興
- 2 商工業の振興と中心市街地の活性化
- 3 新産業の創出と企業立地の推進
- 4 雇用の拡大と就業環境の充実
- 5 地域資源を活かした観光の振興
- 6 移住・定住の促進
- 7 国際・地域間交流の推進

### 基本目標 4 (子ども・子育て・教育・文化)

## 豊かな心と生きる力をはぐくむまち

安心して子どもを産み育てることができる環境のもと、地域全体で子どもの健やかな成長を支えると同時に、未来を担う子どもたちの豊かな心と優れた知性、生きる力を育む社会を創ります。

市民一人ひとりが健康で心豊かな人生を過ごすことができるよう、生涯学習の充実や、芸術文化・スポーツに親しむことのできる環境づくりを進めます。



▲ こども・子育てひろば「えみふる」

#### 基本施策

- 1 子ども・子育て支援の充実
- 2 学校教育の充実
- 3 生涯学習の振興と社会教育の充実
- 4 芸術文化・スポーツの振興

## 基本目標 5 (都市基盤・環境)

# 自然と調和した 快適で暮らしやすいまち

快適かつ安全に暮らすことのできる都市基盤の構築に向け、利便性の高い市街地や快適な居住環境の形成、道路・橋梁の適正な整備と維持管理、公共交通の利便性の向上及び上下水道の適正運営に努めます。

また、緑豊かな自然環境の維持・保全に努めるとともに、循環型社会の形成を推進します。

さらに、本市の強みである高度 ICT 基盤を活用し、様々な地域課題の解決に取り組みます。



▲ いわみざわ公園内のバラ園

### 基本施策

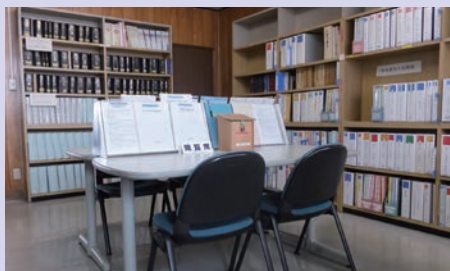
- 1 魅力ある都市空間と快適な居住環境の形成
- 2 快適な道路環境の確保
- 3 公共交通の利便性の向上
- 4 上下水道の適正な運営
- 5 緑豊かなまちづくりの推進
- 6 環境の保全と循環型社会の形成
- 7 地域情報化の推進

## 基本目標 6 (市民参画・行財政運営)

# 市民とともに創る 持続可能で自立したまち

市民と行政との協働によるまちづくりの推進に向け、積極的な情報発信の充実と市民が市政に参画する機会の拡充を図ります。

また、行財政改革の取組みを進めることにより、持続可能な行財政基盤の確立を図ります。



▲ 情報公開コーナー (本庁舎)

### 基本施策

- 1 開かれた市政の推進
- 2 持続可能な行財政基盤の確立

## 第6期 岩見沢市総合計画

2018 ▶ 2027

発行 岩見沢市  
〒068-8686  
北海道岩見沢市鳩が丘1丁目1番1号  
TEL 0126-23-4111 (代表)  
FAX 0126-23-9977  
<http://www.city.iwamizawa.hokkaido.jp>  
発行年月 平成30年3月  
企画・編集 企画財政部企画室  
表紙原画 北海道教育大学 岩見沢校 (2018年修了) 佐藤佳奈子